



CAMPANOLA

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL

CAN20

このたびは、カンパノラウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきます
ようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

シチズンホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作説明がご覧いただけます。

また、モデルによっては、外装機能（計算尺、タキメーターなど）が搭載さ
れているものもあり、取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も同様
にご覧いただけます。

機種番号の見かた

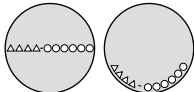
時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ
以上からなる番号が刻印されています。(右図)

この番号を「側番号」といいます。

側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。

右の例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例






時計によって表示位置は
異なります。



安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
絵表示の意味をよく理解してから 16 ページ～ 24 ページを必ずお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、 「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
 警告	この表示の欄は、 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

ご使用になる前に

◆ 保護シールについて

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

◆ バンド調整について





お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

◆ 特殊な構造のりゅうず / ボタンについて

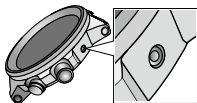
モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような構造のりゅうずやボタンの場合があります。

ねじロックりゅうず・ねじロックボタンの使い方

時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロック りゅうず	 <p>りゅうずが飛び出すまで、左に回す</p>	 <p>りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める</p>
ねじロック ボタン	 <p>ねじを左に回し、止まるまでゆるめる</p>	 <p>ねじを右に回し、しっかり締める</p>

隠しボタンの使い方



ボタンを押すときは、先の細いものなどで押してください。

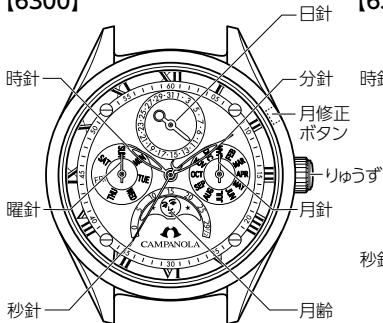
- 金属製のもので押すとボタンをキズつける恐れがありますので注意してください。

もくじ

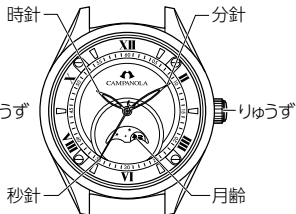
各部の名称	8
曜日を合わせる【6300】	9
時刻を合わせる【6300】【6324】	10
日を合わせる【6300】	11
月齢を合わせる / 月齢の見方【6300】【6324】	12
月を合わせる【6300】	15
防水性能について	16
お取り扱いにあたって	18
製品仕様	25
お問い合わせ窓口	26

各部の名称

【6300】



【6324】



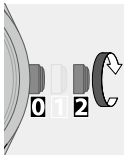
- ・ お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

曜日を合わせる

【6300】

時、分、秒、曜日の修正は連続した操作で行います。

操作手順



- 1 りゅうずの位置を **2** にする
- 2 時・分針を右に回して曜日を合わせる
・曜日を合わせるときは、時針を24時間分回します。
- 3 りゅうずの位置を **0** にして終了する

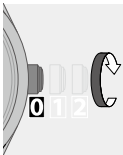
注意

- ・曜日修正を左回しで行うと、日が1日遅れて替わるため、曜日修正は右回しで行ってください。
- ・曜日は、午前0時から午前5時30分の間に切り替わります。

時刻を合わせる

【6300】【6324】

曜日を合わせた後、時刻を合わせます。



- 1 秒針が0秒を指しているときに、りゅうずの位置を **2** にする
- 2 時・分針を右に回して時刻を合わせる
 - ・時刻を正確に合わせるには、分針を正しい時刻よりも4～5分程進めてから針をもとに戻して合わせてください。
- 3 時報などに合わせて、りゅうずの位置を **0** にして終了する

注意

- ・時刻を合わせる前に、午前・午後が正しく設定されていることを確認してください。曜日が切り替わるときが「午前」となります。

日を合わせる

【6300】



- 1 りゅうずの位置を **1** にする
- 2 りゅうずを左に回して日を合わせる
- 3 りゅうずの位置を **0** にして終了する

注意

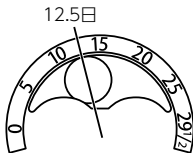
- 午後9時から午前0時の間は、日修正を行わないでください。正確な日合わせができない場合があります。
- 日は31日周期です。3月、5月、7月、10月、12月の月初めには日を修正してください。

月齢を合わせる / 月齢の見方

【6300】【6324】

月齢は、実際の月の満ち欠けを表わしたものではありません。月の満ち欠けを知る目安としてお使いください。

■ 月齢を合わせる







〈月齢が12.5日の場合〉

- 1 新聞などから当日と次の日の月齢を確認する
- 2 りゅうずの位置を **1** にする
- 3 月齢表示板を右に回転させて、月マークの中心を12.5日に合わせる
- 4 りゅうずの位置を **0** にして終了する

〈月齡目盛のない場合〉

- 1 新聞などから当日の月齡を確認する
- 2 「月齡の見方」を参照して、月齡をリスト中の近い数値(0, 7, 15, 22)に合わせる

■ 月齢の見方

新月 月齢：0日 大潮	上弦 月齢：7日 小潮	満月 月齢：15日 大潮	下弦 月齢：22日 小潮
			

- 月齢は、新月から次の新月までの間によって決まります。この期間は約29.5日です。
- 新月(0日)や満月(15日)のときに合わせると、より正確に合わせられます。

月を合わせる

【6300】

月修正ボタンを押すごとに、月が1つ進みます。

注意

- ボタンは強く押してください。
- 日針が26日～31日を指しているときは、月修正を行わないでください。月の早修正や月表示が変わらない場合があります。日針がこの範囲内にあるときは、日針を範囲外に移動してください。月を合わせた後で、日針をもとの位置に戻してください。
- 月と日は連動しているため、2月、4月、6月、9月、11月の月末に日修正を行うと、自動で正しい月を表示します。
- 月針は31日の午前0時頃に切り替わります。

防水性能について






警告 防水性能について

- ・時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。
(1bar は約 1 気圧に相当します)
- ・WATER RESIST (ANT) ×× bar は W.R. ×× bar と表示している場合があります。
- ・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- ・日常生活用防水時計 (3 気圧防水) は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ぶた	
非防水時計	—	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)	3 気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5 bar	5 気圧防水
	WATER RESIST(ANT) 10/20 bar	10 気圧防水、20 気圧防水

- 日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンドイビング）やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（10/20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

使用例

				
水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキンドイビング、マリンスポーツに使用。	空気ポンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
×	×	×	×	×
○	×	×	×	×
○	○	×	×	×
○	○	○	×	×

お取り扱いにあたって

注意 人への危害を防ぐために

- ・ 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・ 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・ サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・ バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・ 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

- ・ りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・ 水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・ 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。

- ・時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- ・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

⚠ 注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- ・皮革バンドやウレタンバンド（ゴムバンド）は、汗や汚れにより劣化します。定期的な交換を行ってください。
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。（脱色、接着はがれ）また、かぶれの原因にもなります。
- ・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ・ウレタンバンド（ゴムバンド）は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。

お取り扱いにあたって

- 以下の場合、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります。
バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- 極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

- アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

- ・クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含むもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- ・時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

警告 電池の取り扱いについて

- 幼児の手が届かない所に置いてください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談して治療を受けてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

警告 電池交換について

- 電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- 電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド（ゴムバンド）は水で汚れを洗い落としてください。
- ・金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- ・皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- ・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
- ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

製品仕様

機種	6300/6324	型式	アナログクオーツウォッチ
水晶振動数	32,768Hz (Hz: 1秒間の振動数)		
時間精度	平均月差± 20秒 常温 (+ 5℃~+ 35℃) 携帯時		
作動温度範囲	- 10℃~+ 60℃		
表示機能	時刻: 時 / 分 / 秒 カレンダー: 月 / 日 / 曜日 (6300のみ) 月齢		
付加機能	カレンダー (日・月) 早修正 (6300のみ)		
使用電池	小型銀電池 1個		
電池寿命	約 3年		

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

